学校番号	３００７

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	国語一般	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	国語必携ライトパーフェクト演習〈三訂版〉（尚文出版）						
	新編論理国語（東京書籍）、「最新国語便覧」「字義で覚える常用漢字」（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会人に必要となる応用的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・「読む能力」を向上させましょう。
・コミュニケーションのための「話す・聞く能力」と「書く能力を」を高めましょう。
・文学の歴史を学び、有名な古文と漢文の作品に親しみましょう。
・授業後は内容を振り返り、できない個所をできるように練習しておきましょう。
・宿題、提出物について、丁寧に、間違いなく仕上げましょう。期日までに提出することは厳守です。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1). 生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使うことができる。
(2). 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，思考力や想像力を伸ばすことができる。
(3). 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに，言語感覚を磨き，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養うことができる。
(4). 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けることができる。
(5). 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(6). 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・基礎となる語彙力を増やす。 ・論理的な文章を作る知識を増やす。 ・授業で扱う論理的な文章の構成を理解し、情報を適切に読み取ることができる。	・言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。 ・読み取った情報や学んだことから自身が何を考えたかを他所と共有し、相互に高め合うことができる。	・言語活動の重要さを知り、粘り強く自身の問いを深め、積極的に他者と共有しようとしている。 ・自身の学習を評価し、改善しようとしている。 ・社会人としてのあるべき姿を想定し、その目標に向かおうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	文章読解　類義語・対義語 同音異義語　四字熟語 ［教材］ 「ライトパーフェクト演習」 「国語便覧」	a：適切に語彙力を伸ばしている b[話/聞]：学んだことを使い、他者とコミュニケーションをとっているか c：今までの学習を活かし、課題に取り組もうとしている。	ワークブック 定期考査 小テスト ノート	ワークブック 定期考査 ノート	ワークシート 発表 ノート 振り返りシート
	敬語　志望動機 自己紹介文　面接 ［教材］ 「ライトパーフェクト演習」 「国語便覧」	a：適切に語彙力を伸ばしている b[話/聞]：学んだことを使い、他者とコミュニケーションをとっているか c：今までの学習を活かし、課題に取り組もうとしている。	ワークブック 定期考査 小テスト ノート	ワークブック 定期考査 ノート	ワークシート 発表 ノート 振り返りシート
二学期	広がる風景 ［教材］ 「対話とは何か」	a：・言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[　読　]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：積極的に筆者が述べる「おしゃべり」と「対話」の違いを捉え，学習課題に沿って自分の生活におけるコミュニケーションの在り方を振り返ってまとめ，話し合おうとしている。	ワークブック 定期考査 小テスト ノート	ワークブック 定期考査 ノート	ワークシート 発表 ノート 振り返りシート
	広がる風景 ［教材］ 「世界をつくり替えるために」	a：・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[　読　]：文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。	ワークブック 定期考査 小テスト ノート	ワークブック 定期考査 ノート	ワークシート 発表 ノート

		c:粘り強く筆者の考える学ぶことの根拠や意味について理解し，学習課題に沿って自分自身との関連について考えをまとめ，話し合おうとしている。			振り返りシート
	考える手がかり ［教材］ 「少女たちの『ひろしま』」	a:・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]:人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて，新たな観点から自分の考えを深めている。 c:粘り強く筆者独自の「視点」を理解し，今までの学習を生かして戦時下の人々の日常と自分との接点について，考えを深めようとしている。	ワークブック 定期考査 小テスト ノート	ワークブック 定期考査 ノート	ワークシート 発表 ノート 振り返りシート
	人間と知性 ［教材］ 「学ぶことと人間の知恵」	a:・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]:関連する文章や資料を基に，書き手の立場や目的を考えながら，内容の解釈を深めている。 c:積極的に論理の展開を捉えて筆者の考えを理解し，今までの学習を生かして人間の思考や学ぶことの意義について，コンピューターと比較することによって筆者の意図と自分の考えを整理し，話し合おうとしている	ワークブック 定期考査 小テスト ノート	ワークブック 定期考査 ノート	ワークシート 発表 ノート 振り返りシート
三学期	現実の中で ［教材］ 思考の肺活量	a:言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:粘り強く比喩によって表現された筆者の主張を読み取り，学習課題に沿って筆者の述べる「思考」のあるべき姿について理解を深めようとしている。	ワークブック 定期考査 小テスト ノート	ワークブック 定期考査 ノート	ワークシート 発表 ノート 振り返りシート
	新しい視点から ［教材］ 短い論運を書いて読み合おう	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]:実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について，書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集，整理して，目的や意図に応じた適切な題材を決めている。 c:積極的に情報の収集や整理を行い，適切な資料を選んだうえで問いを持ち，今までの学習を生かして構成や展開を工夫して書いた論文を読み合い，交換した意見を踏まえて，よりよい論文に仕上げようとしている。	ワークブック 定期考査 小テスト ノート	ワークブック 定期考査 ノート	ワークシート 発表 ノート 振り返りシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　30　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　45　）時間